

「e-ラーニング」は、光ファイバー等、ブロードバンド環境とパソコンがあればご自宅や職場で、インターネットを通して好きな時間に学習できます。今年度はパソコン講習3種（エクセル・ワード・パワーポイント）の他に、コンプライアンス実践講習(管理者編)に新たによく分かる情報セキュリティ講習が受講可能です。

1. 主旨

業務に必要なパソコンソフトやコンプライアンス、メンタルヘルスについての正しい知識を理解し、その重要性を認識することにより、参加者の資質向上や業務の効率を上げることを目的とします。

2. 主催

社会福祉法人 福利厚生センター

3. 参加対象者

法人代表者が推薦するソウェルクラブ会員

4. 受講可能なコース

- <1>EXCEL 2016 (中級程度)
- <2>WORD 2016 (中級程度)
- <3>PowerPoint 2016 基礎編
- <4>コンプライアンス実践講習(管理者編)
- <5>よく分かる情報セキュリティ講習

いずれのコースも10月1日から12月31日の間にご自分のスケジュールに合わせて受講いただけます(ただし、最終5日間は問合せ等の対応はできません)。また、OFFICEは全て2016です。2016以前のバージョンでは完全な受講ができません。講習の内容につきましてはホームページに掲載してありますのでご確認ください。

5. 申し込み方法と受付期間

以下の手順でお申し込みください。(他の講習会とはお申し込み方法が異なります)

- <1>ソウェルクラブのホームページから法人ログインまたは事業所ログインする。
- <2>「講習会申込」をクリック。
- <3>受講希望者の会員番号を入力。
- <4>事務ご担当者のメールアドレスを入力。(下記<6>に記載の通り、24時間以内に確認メールをクリックする必要があるため、受講者のアドレスではなく、事務ご担当の方のアドレスを入力してください。なお、携帯のアドレスは使えません。G-Mail等をご使用ください。)
- <5>受講希望のコースを入力して、送信。
- <6>上記<4>で記入したアドレスにメールが届くので、メールに記載されているURLをクリック。以上の作業が完了した段階で受講申し込みが完了となりますので、申込状況画面でご確認ください。なお、メールが届いた後24時間以内にURLをクリックしないと、申込自体が無効となり、最初からやり直していただくこととなりますのでご注意ください。

- <7>受付は、2023年8月4日(金)迄

6. 動作環境

受講に必要な環境は以下の通りとなります。

- 〈1〉パソコン：Windows パソコン OSはWindows10、Windows11でも稼働します。
- 〈2〉ブラウザ：MicrosoftEdge、FireFox（最新版）、Safari（最新版）、Chrome（最新版）。
- 〈3〉ソフトウェア：受講するソフト+Adobe Flash Player
- 〈4〉通信環境：光ファイバー、ケーブルテレビ等のブロードバンド環境。
- 〈5〉画面解像度：1024×768ピクセル以上。
- 〈6〉その他にスピーカー、ヘッドホン等

7. 受講者の決定とその後の流れ

- 〈1〉受講の決定通知は9月初旬に、各事業所宛に送付します。
- 〈2〉ご登録頂いた事務ご担当者のメールアドレス宛に、ユーザーID等のご案内のメールが届きますので、印刷して受講者にお渡しください。
- 〈3〉10月1日から12月31日の間、いつでも受講が可能となります。ただし、年末の5日間は、メールによるお問い合わせ等への対応はできませんのでご注意ください。

8. 注意事項

- 〈1〉合計で300名程度の受講を見込んでおりますが、申込数が上回った場合は、受講出来ない場合がありますのでご了承ください。
なお、過去に受講歴のある方はお申込みをご遠慮ください。
- 〈2〉受講開始予定日を過ぎても一定期間ログインされない場合や、12月末までに受講修了が危惧される場合等には、管理者より受講者宛にメールでご連絡させていただく場合がございます。
- 〈3〉最終的に受講修了に至らなかった場合には、翌年度以降、受講申込みを受け付けられない場合がございますのでご留意願います。
- 〈4〉受講期間終了間際に、「期間を延ばせないか」というお問い合わせを頂戴しますが、業者との契約により延長は不可能なため、1月1日からはeラーニングのページにはアクセスできなくなりますので、受講のペース配分には十分ご注意ください。

eラーニングにつきましてのご質問は、ホームページの「お問い合わせ」より、メールでお問い合わせください。(https://www.sowel.or.jp/contact/index.php)

2023年度 よくわかる情報セキュリティ プログラム (予定)

対 象： 全ての職員

ねらい： 代表的な攻撃パターンの手口やヒューマンエラーを多数、ケーススタディとして映像で確認して、日常で起こり得るセキュリティリスクを学習します。この講座を学習することで、情報セキュリティの必要性と基礎知識、情報セキュリティによる事故・事件 のケースや対策例を理解し、従業員が自律的に情報セキュリティリスクに対応できるようになることを目的とします。

標準学習時間： 3時間程度

カリキュラム

第1章 情報セキュリティの最新事情と企業の取り組み

- 1) 情報セキュリティの最新事情と重要性
- 2) 情報セキュリティとは

第2章 オフィスでの情報セキュリティ

- 1) オフィスでの情報セキュリティ
- 2) メール利用
- 3) ソフトウェア/インターネットの利用
- 4) 外部からの侵入
- 5) インシデント事例と対応策 (オフィス編)

第3章 オフィス外での情報セキュリティ

- 1) オフィス外での情報セキュリティ
- 2) プライベート時の注意点
- 3) インシデント事例と対応策 (オフィス外編)

第4章 インターネットに潜む”見えない脅威” への対応

- 1) マルウェア
- 2) 標的型攻撃
- 3) パスワードリスト攻撃
- 4) インシデント事例と対応策